

# 産禪洞だより

■ 岐阜環境医学研究所・座禪洞診療所  
 ● 呼吸器疾患・禁煙治療・漢方相談  
 診察日：月曜・木曜・金曜  
 受付時間：9:00~12:00、  
 〒502-0017 岐阜市長良雄雄878-16  
 IP Tel:058-295-9545  
 FAX:058-296-3903  
 E-mail:zazendoh@ccn.aitai.ne.jp  
 http://zazendoh.town-web.net/  
 151号 2016.10.1.  
 毎月1回発行 座禪洞診療所 松井英介

## スイスに学ぶ — 継続は力

松井英介

3.11福島第一原発大惨事からまもなく5年7ヶ月が過ぎ去ろうとしています。しかし状況は決して良い方向に向かっていません。テレビや新聞は断片的に事故現場の状況などを伝えますが、肝心の人工核物質による被曝と健康障害についてのニュースがないことは、お気づきだと思います。とくに、呼吸や飲食によって体内に取り込まれると、骨や歯に蓄積して何十年も排出されないストロンチウム90 ( $^{90}\text{Sr}$ ) のデータがないのです。

骨には、身体のバランスを保つために不可欠のリンパ球など血球を産み出す骨髄があります。 $^{90}\text{Sr}$ はこの造血組織に深刻な影響をおよぼし、白血病や免疫不全の原因となります。子どもへの影響はおとなの何十倍も大きいことがわかっています。

国策として原発を推進してきた日本政府は、まず子どもたちに謝罪し、乳歯に含まれる $^{90}\text{Sr}$ を調べる責任があります。しかし、今まで国による十分な調査は行われていません。

私たちは、先進国スイスに学ぼうと考え、バーゼル州立研究所を訪ねました。目的は、2016年9月19日から23日まで、M・ツェーリンガー所長のご好意で「乳歯保存ネットワーク」のために計画された研修会への参加です。その実際は、後日お知らせします。

今回は、所長にいただいた報告書（文献）の中で最も印象に残ったグラフを紹介합니다。図を見てください。

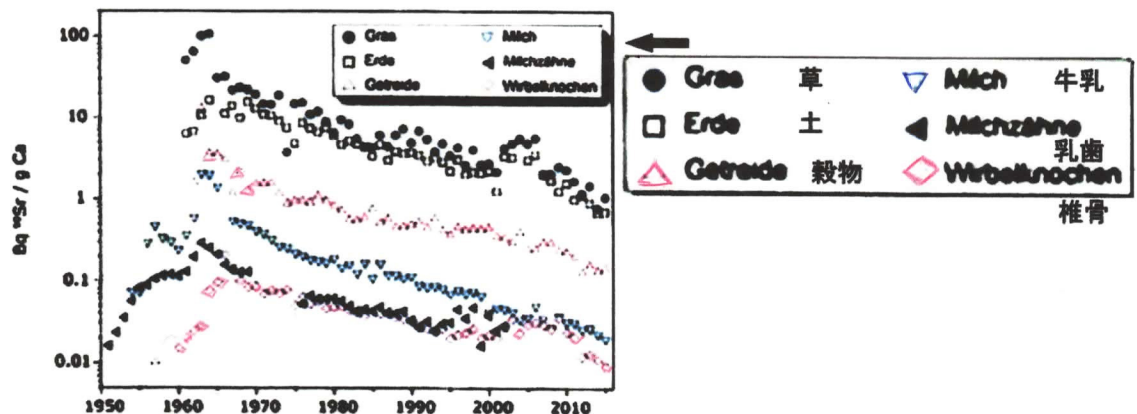


Figure 5:  
 $^{90}\text{Sr}$  in verschiedenen, zwischen 1950 und 2015 entnommenen Proben (logarithmische Skala)

Umweltradioaktivität und Strahlendosen in der Schweiz Radioactivité de l' environnement et doses de rayonnements en Suisse Radioattività dell' ambiente e dosi d' irradiazione in Svizzera 2015 P.21

1950年代からスイスで継続的に測定されてきた草、土、穀物、牛乳、乳歯、椎骨中の $^{90}\text{Sr}$ 測定値の推移です。報告書には、牛乳と乳歯の測定値が平行だと強調されています。1950年、真っ先に乳歯の測定が始められ、ついで牛乳、穀物とつづくところにもご注目ください。

子ども最優先！ 次世代のいのちと尊厳を守る哲学を読みとることができます。 (つづく)